



長寿大学だより

2025年2月号
令和7年2月1日

人生100年時代
—我孫子を知り、趣味を広げ、新しい仲間を作ろう—

編集・発行:長寿大学51期生
広報委員会

我孫子の歴史と文化

縄文時代から現代まで



51期学習から

あびこを知ろう！
もっと好きになろう！

縄文時代の出土品



縄文土器・住居跡祭祀具、装身具

あびこ電脳考古博物館より



古墳時代-大刀発見



古墳が4世紀後半に出現。水神山古墳:全長69m東葛地区最大(現在の高野山)
※写真上は出土品、下はレプリカ

江戸時代-手賀沼干拓事業

何度も水害にあいながらも私財を投げ打って干拓に尽力した井上家(写真は現在の様子)(相島新田名主)



明治末~大正時代 別荘地として人気



明治26年常盤線開通、理想の郊外地として人気があった

我孫子で活躍した主な偉人たち

- ・ 志賀直哉、武者小路実篤、柳宗悦
- ・ バーナードリーチ、杉村楚人冠、中勘助、村川堅固:文豪・文化人
- ・ 山下清:画家
- ・ 嘉納治五郎:講道館創設者

我孫子で誕生した主な偉人たち

- ・ 血脇守之助:東京歯科大学創始者
- ・ 野口英世の大恩人
- ・ 岡田武松:気象学の父
- ・ 中野治房:湖沼植物学研究者

授業を聞いての感想

我孫子の歴史と文化は市民にとつての誇りです。近隣市町村の発展を横目で見ながら、我孫子の将来に不安を感じていましたが、授業を聞いて我孫子の底力を感じることが出来ました。発掘品などの定期展示や講演などを通じて授業内容を何らかの形で広く知らしめて欲しい。我孫子に長く住んでいるが、知らないことばかりだった。荒井先生に感謝！

長寿大学クラブ紹介

長寿大学では学習テーマ以外に沢山のクラブ活動が行われています。今回は4つのクラブ活動を紹介します。

カラオケクラブ



カラオケは心肺機能の向上・ストレス解消等多くの効果があると言われています。クラブ例会は「通信カラオケDAM」を活用して、毎月2回(第2・第4水曜日の午後)開催し、「明るく・楽しく・元気よく」をモットーとして活動しています

詩吟クラブ



我孫子市文化祭吟詠剣詩舞道大会

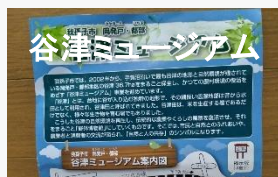
詩吟は「日本や中国の漢詩」「俳句」などを一定の節とリズムをつけて腹の底から吟じる。日頃の「ストレス解消」「認知症」「誤嚥性肺炎」などの予防になり健康に良いとされてます。長寿大学入学後に始めた人がほとんどです。(写真は吟詠大会の様子です)

発表動画 →



野外散策クラブ

散策しながらも、皆で一緒にワイワイ・ガヤガヤ会話や食事を楽しみ、且つ未知の歴史の一コマや文化財を探ってみませんか。月1回程度、バスや電車を使ってあまり歩かなくても大丈夫です。



航空科学博物館



六義園



益子

水墨画クラブ

新入部員7名が新たに加わり、月2回の学習を楽しく開催しています。

(写真のように作品を展示し先生にアドバイスして頂きます)



長寿大学について

昭和49年(1974年)に1年制、昭和51年(1976年)から4年制で開設されている我孫子市の公民館学級のひとつ。「つどう場からむすぶ場に」「まなぶからまなびあう」「学習を地域に還元する」という公民館の特性に沿って活動。卒業生は延べ2200人を超えている。



詳細はネットで検索

我孫子市長寿大学 ×

検索

3分でわかる長寿大学 →



編集後記

入学以来、毎回ワクワク、ドキドキの講義、あっという間に一年が過ぎようとしています。全く知らなかった我孫子には魅力が沢山詰まっていた。クラブ活動も含めて長大はエネルギーを充電してくれる、そんな大学でした。

第51期生1年広報委員一同